

## 「第4回全国スポーツクラブ会議 in 宮崎」開催報告

「第4回全国スポーツクラブ会議 in 宮崎」が去る2月26日・27日の2日間にわたり、宮崎県宮崎市において開催されました。当初、昨年5月に開催する予定となっていたが、口蹄疫被害拡大防止のために延期開催となったなか、2日間総勢370名ものスポーツクラブ関係者が全国38都道府県より集い、活発な意見交換、交流が行われました。

『「スポーツ立国戦略」の実現に向けて～クラブからのアプローチ～』をテーマとした今回は、基調講演、講話、パネルディスカッション、分科会等多くのプログラムが生まれ、参加者にとって非常に有意義な会議となりました。



### 第1日目

#### <開会式>

開会式では、実行委員会委員長のあいさつに始まり、来賓の皆様のご出席をいただき、宮崎県知事、宮崎市長より歓迎のあいさつをいただきました。

有松育子氏（文部科学省スポーツ・青少年総括官）

河野俊嗣氏（宮崎県知事）

戸敷 正氏（宮崎市長）

川崎重雄氏（宮崎県スポーツ振興課長）

坂口和隆氏（財団法人宮崎県体育協会専務理事）

荒木正邦氏（宮崎県スポーツ指導センター所長）

中村紘二氏（財団法人宮崎市体育協会会長）

川島雄二氏（財団法人日本体育協会事務局次長）



井上 聖子実行委員会長のあいさつ

#### <基調講演>

基調講演は、(財)日本テニス協会常務理事で、クルム伊達公子選手のコーチである小浦猛志氏により「地域スポーツにおける指導の重要性」と題し、スポーツ指導の在り方や自立した選手との接し方等、トップアスリートの指導経験から、貴重なお話をいただきました。

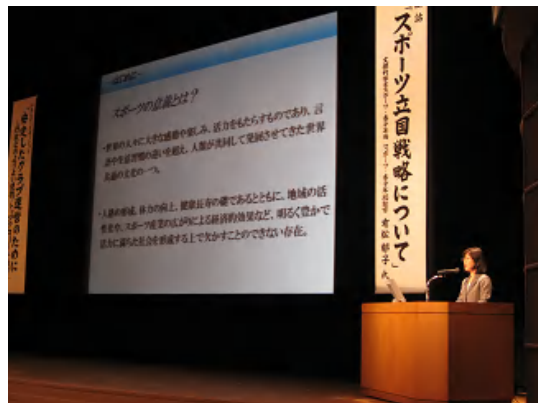


ホワイトボードを使って熱心にご説明いただきました

### <講話>

文部科学省スポーツ・青少年総括官有松育子氏より、平成22年8月に公表された「スポーツ立国戦略」についてご説明いただきました。

内容については、すでにご存じの方も多かったと思いますが、改めて、総合型クラブへの期待の高さやその活動がより充実したものとなるよう総合型クラブ自身の努力が求められてくると感じたのではないのでしょうか。



### <パネルディスカッション>

パネルディスカッションでは、「安定したクラブ運営のために」～行政とのよりよい連携・トップアスリート活用等～と題し、5名のパネリストから、それぞれのお立場からの発表をしていただきました。

文部科学省生涯スポーツ課スポーツ指導専門官の猪股康博氏からは、平成23年度に予定している税制改正やスポーツコミュニティの形成促進として予算化された拠点クラブにおける事業スキーム、スポーツ振興くじ助成の主な変更点について、大分県体育協会クラブ育成アドバイザーの土谷忠昭氏からは、大分県におけるクラブ支援について、田川市教育委員会の平川裕之氏からは、田川市における生涯スポーツの推進の現状と総合型クラブ育成の取り組みについて、NPO法人始良スポーツクラブの北野隆行氏からは、クラブで運営されている指定管理について、NPO法人佐土原スポーツクラブの井上聖子氏からは、クラブ設立からクラブ運営の概要について、それぞれご説明いただきました。



### <分科会>

分科会では、次の3つのテーマに分かれて、それぞれ2名から発表をいただきました。参加者は先進総合型クラブからの発表を聞き、90分間が短く感じられるほど、熱い意見交換がなされ、時間が過ぎても話足りないといった雰囲気を感じられました。

その雰囲気はその後の情報交換会でも続きました。参加クラブが持ち寄った特産物等、また様々なアトラクションも用意され、参加者は多くの方との交流を楽しみました。

- 第1分科会 — テーマ：「教室・イベント・サークル等の運営方法」  
《パネリスト》 矢ヶ部 守氏（NPO法人かわそえスポーツクラブ 事務局長）  
下川 由美子氏（ひわきYOU遊スポーツクラブ クラブマネジャー）
- 第2分科会 — テーマ：「クラブの指導方針・教室の指導方法」  
《パネリスト》 太田 敬介氏（NPO法人SCC 理事長）  
三田 博司氏（朝日丘スポーツクラブ クラブマネジャー）
- 第3分科会 — テーマ：「指定管理者制度の効果的活用」  
《パネリスト》 山川 敏武氏（NPO法人ゆうスポーツクラブ 会長）  
本田 五巳氏（NPO法人うとスポーツクラブ 理事）



第1分科会



第2分科会



第3分科会

## 第2日目

### <発表>

2日目最初のプログラムは、「ドイツのスポーツクラブ事情」と題し、NPO法人ニッポンランナーズクラブマネジャーの亀野陽太郎氏より、ドイツのクラブを訪問された経験から、ドイツと日本のクラブの違いやクラブ運営の考え方について、紹介いただきました。



### <対談>

元バレーボール日本代表で日本ビーチバレー連盟会長の川合俊一氏、スポーツマネジメント事業を行っているOMネットワーク株式会社の森田織充氏、福島県うつくしま広域スポーツセンタープロジェクトマネジャーの平山康夫氏により、「スポーツと企業との連携」をテーマに対談が行われました。

昨年開催された世界バレーでの連携事例やアスリートとの協働のアイデア、メディアへのPR方法等、これから総合型クラブが活動していくにあたって参考となるお話をいただきました。



### <閉会式>

閉会式では、次回の開催地の北海道標津町 標津スポーツクラブ「すぽっと」へ「全国スポーツクラブ会議旗」が引き継がれました。第5回全国スポーツクラブ会議は平成23年10月15日・16日に開催されます。

また、期間中開催された全国スポーツクラブ会議実行委員会において、第6回は和歌山県田辺市NPO法人会津スポーツクラブ、第7回は福島県南相馬市NPO法人はらまちクラブでの開催が決定されたとの報告があり、「第4回全国スポーツクラブ会議 in 宮崎」は盛会裏に終了しました。



全国スポーツクラブ会議旗が引き継がれました